

閉鎖式パル輸液セット
(フィルター付)

(印刷後、薬剤部へ提出)

薬剤部調製用(医師は投与量入力不要)

患者ID @PATIENTID
患者氏名 @PATIENTNAME
診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力)

年 月 日

アバスチン・FOLFIRI療法		14日/1コース	
		5-FU 急速静注15分	
			
	I-LV		
アバスチン	CPT-11	5-FU CVポートより46時間持続	
30～90分	120分		
【参考】			
アバスチン	5mg/kg/day		
レボホリナート	200mg/m ² /day		
イリノテカン	150～180mg/m ² /day	→初期設定: 150	
5-FU	急速静注	400mg/m ² /day	
	持続静注	2400mg/m ² /day	
※アバスチン投与時間: 初回は90分、2回目は60分、3回目以降は30分に短縮可			

*レジメン開始後、投与スケジュール変更(休薬・減量等)コメント欄

*メインルート、側管ともに点滴ポンプを使用すること。				
①day01				
療法プロトコール				
Rp.1	生理食塩液	20ml	逆血確認用	
Rp.2	生理食塩液	100ml		
	パロノセトロン	1A		
	デキサート	2A	30分	点滴
Rp.3	生理食塩液	100ml		
	アバスチン	()mg	※90分	点滴
Rp.4	5%ブドウ糖	250ml		
	レボホリナート	()mg	120分	点滴
Rp.5	5%ブドウ糖	250ml		
	イリノテカン	()mg	120分	点滴
Rp.6	5%ブドウ糖	100ml		
	5-FU	()mg	15分で	急速静注
Rp.7	生理食塩液50ml	50ml	15分	点滴
Rp.8	生理食塩液50ml	50ml★		
	5-FU	()mg		
	インフューザーポンプより		46時間持続	
Rp.9	生食注シリンジ	10ml	ポートフラッシュ	
				14病日に休薬完了
★「(フリーコメント)生食で全量100mlにする」→薬剤部で生食を必要量採り、全量100mlに調整する				
★5-FUが2500mg未満の場合は生食100mLにオーダー変更する				
②day01(2回目以降)・・・登録書・説明書抜き				
Rp.2 アバスチン投与時間※60分で設定				

Rp.4とRp.5
同時に開始